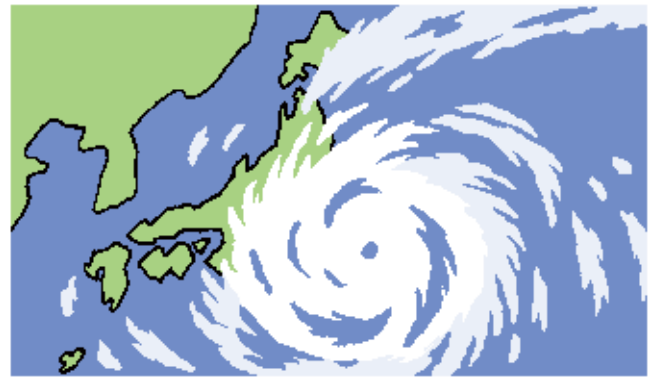




風水害対策

台風

強風と大雨の両方、またはどちらかをともなった熱帯低気圧のことで、最大風速がおおよそ毎秒17メートル以上で「台風」と呼ばれます。台風情報に注意して被害を出さないように備えましょう。



台風の強さの階級分け

階級	最大風速
強い	毎秒33m以上～毎秒44m未満
非常に強い	毎秒44m以上～毎秒54m未満
猛烈な	毎秒54m以上

台風の大きさの階級分け

階級	風速毎秒15m以上の半径
大型	500km 以上～800km 未満
超大型	800km 以上

資料：気象庁



台風による主な危険や被害

- 飛んできた看板、屋根瓦、割れたガラスなどで負傷する。
- カーポートの屋根が飛ぶ。
- ビニールハウスのフィルムがやぶれる。
- 固定の不十分な工事現場の足場などが崩れたり、資材が飛んだりする。
- 電線が切れて停電が起きる。
- 電車、飛行機、船などの移動・輸送手段が使えなくなる。

集中豪雨

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る大雨のことで、梅雨の終わりごろによく起こります。せまい地域にかざられ突発的に降るため、その予測は比較的困難です。



線状降水帯に注意しましょう!

次々と発生する発達した雨雲（積乱雲）が列を作り、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される降水域を線状降水帯といいます。線状降水帯により同じ場所で数時間にわたって激しい雨が降り注ぎ、多くの地域で災害が発生しています。

局地的大雨、集中豪雨に注意しましょう!

近年、せまい範囲に短い時間で降る強い大雨によって、人の命が奪われるケースが起きています。これらの雨は、河川の氾濫や急な増水などを引き起こし、土砂災害や家屋浸水等の重大な事故につながる可能性があります。